

東久留米自然ふれあいボランティア 24.

9. 29

東久留米自然ふれあいボランティア活動報告 24. 9. 29

向山緑地公園 保全活動での報告

場所：向山緑地公園 9月29日

(土) 9時～15時

活動内容：樹木の伐採と剪定、枯損木処理、竹の伐採、下草刈り、野草の養生、清掃等

向山緑地公園での保全活動は、前回

6月30日の活動日から数えて3ヶ月、そして年内最後の活動です。南沢

3丁目に架かっている無名橋（120号橋）から、上流部を対象としていま

す。6月に行った活動が無に帰したか

のように、ジュズダマやイノコズチ、

蔓性のヤブマメなどが立野川右岸を覆

っていました。保護対象の野菊の「カ

ントウヨメナ」などの野草を護りつ

つ、終了時間の15時まで活動しました。

今後も、活動予定表に基づき市内各地14ヶ所の雑木林の保全活動を行っていきます。

10月の活動予定は、13日（土）前

沢緑地、20日（土）小山緑地、27

日（土）南町緑地で行います。活動時

間帯は9時から15時です。活動報告

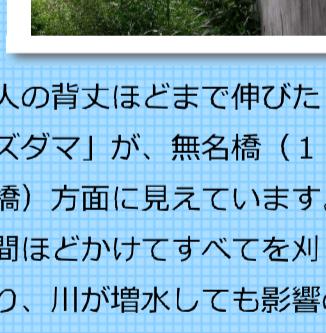
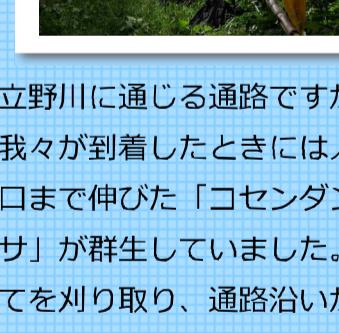
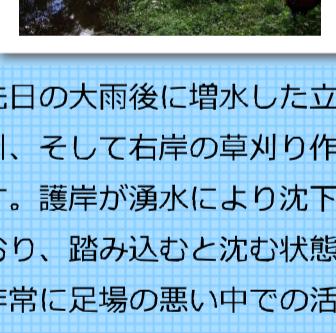
をご覧になった皆様、活動当日に緑地

へお出かけください。見学だけでも結構です。

皆様のお声掛けをお待ちしております。

詳細については、東久留米のふれあい情報サイト「くるくる」内の当ボランティア募集内容をご覧ください。

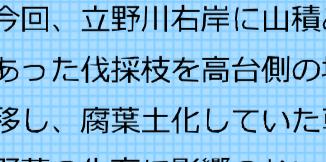
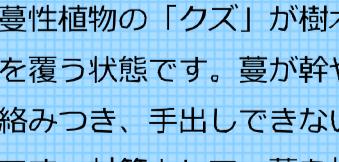
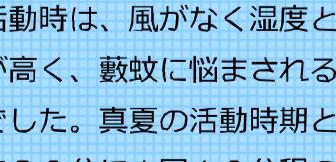
※写真は草に埋れながら草刈りしている様子です。



先日の大雨後に増水した立野川、そして右岸の草刈り作業です。護岸が湧水により沈下しており、踏み込むと沈む状態で、非常に足場の悪い中での活動でした。

立野川に通じる通路ですが、我々が到着したときには人の肩口まで伸びた「コセンダングサ」が群生していました。すべてを刈り取り、通路沿いがスッキリと歩きやすくなりました。

人の背丈ほどまで伸びた「ジュズダマ」が、無名橋（120号橋）方面に見えています。1時間ほどかけてすべてを刈り取り、川が増水しても影響のない場所へ集積しました。



活動時は、風がなく湿度と温度が高く、蚊に悩まされる状況でした。真夏の活動時期と同様に30分に1回10分程の休憩を取りました。写真は、休憩時間の様子で、道具の手入れ方法やちょっとした世間話などします。

蔓性植物の「クズ」が樹木全体を覆う状態です。蔓が幹や枝に絡みつき、手出しできない状態です。対策として、蔓を根元から切斷するか樹木の枝を切り落とす方法しかありません。

今回、立野川右岸に山積みしてあった伐採枝を高台側の場所に移し、腐葉土化していた草木を野草の生育に影響のない「ススキ」周りに蒔き、見た目の悪さを解消させました。